

## 第5回マスターズ 全国通信アーチェリー大会 2013 実施要項

今年度も40歳以上の方を対象にした第5回マスターズ全国通信アーチェリー大会を開催いたします。

本大会により国内外のアーチェリー発展並びに普及の基礎となり、地域スポーツ・生涯スポーツとしてのアーチェリーを広めていきたいと思っておりますので、多くの競技会を開催していただきますようお願い申し上げます。

本大会は文部科学省など9省庁が進める「体力づくり強調月間」に協力しています。

- 1 主催 全日本アーチェリー連盟
- 2 主管 各都道府県アーチェリー協会/連盟
- 3 実施期間 2013年4月1日(月)～11月24日(日)
- 4 競技方法 (1) 対象競技は「加盟団体が認めた競技会・大会」レベルの競技会とする。(全ア連公認でなくともよい)  
(2) 成年、ジュニアと共催であっても可  
(3) 他の都道府県協会/連盟と共催の大会であっても可
- 5 開催申請 開催申請書は不要
- 6 競技種目 男子、女子とも個人戦の成績を採用
- 7 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 最新版 アウト・アウンドによる  
\*同点の場合等の順位決定方法は、「11 表彰、(2)」を参照
- 8 競技種目 全日本アーチェリー連盟主催大会は対象外とする。  
(全日本選手権大会、全日本社会人選手権大会等)  
競技種目：リカーブ(RC)部門 コンパウンド(CP)部門  
ベアボウ(BB)部門  
(1) FITA900(大的 60+50+40m)  
(2) 70m 36射(FITA ラウンド・70m ラウンドどちらの記録を申請してもよい)  
\*2013年4月2日時点の年齢で  
40歳代、50歳代、60歳代、70歳代、80歳以上にクラス分けを行う。
- 9 参加資格 (1) 1973年(昭和48年)4月1日以前に生まれたもの  
(2) 全日本アーチェリー連盟 会員登録が望ましい  
\*安全のため、全日本アーチェリー連盟のグリーンバッチ以上を取得することが望ましい
- 10 競技参加費 競技会の参加費は個々の主管都道府県協会/連盟の決定事項とする
- 11 表彰 男子個人 1位 賞状及び楯  
2位～8位 賞状  
女子個人 1位 賞状及び楯  
2位～8位 賞状  
(1) 各競技者は各種目の一番良い成績のみを提出すること  
(2) 各競技者は全ての種目の成績を報告することができる。ただし、表彰は1競技者1種目のみとし、優先順位は次の通りとする  
①同点の順位決定は10点数、X数の多→少とする。  
(記載のない場合はゼロとみなす)  
②同一競技者が複数種目(FITA900、70m)、複数弓種(RC、CP、

- BB) で入賞した場合、上位入賞している種目で表彰する
- ③上記各入賞が同順位の場合、エントリー数が少ない競技種目での表彰とする（エントリー数が多い種目の入賞機会を増やす為）
- 1 2 成績報告 (1) 選手からの申請を受領した加盟団体は申請内容確認の上、締め切り日までに東京都アーチェリー協会 マスターズ担当宛（下記）に E メールによりデータ送信すること
- 注意：成績報告書表紙をつけること。申請は各都道府県事務局からの**所定フォーマットデータでのみ受け付ける**  
ファイルフォーマットは加盟団体事務局宛に送信します
- (2) 成績申請書は記入例を参考に必要事項をもれなく記載すること
- (3) 選手の登録都道府県からの申請のみ受け付けるため、登録外の県の試合での得点を申請する場合は登録都道府県事務局から申請すること
- 1 3 成績発表 (1) 確認用記録発表  
加盟団体から申請のあった記録を発表し、1 週間の異議申し立て期間を設ける。異議のある場合は、成績提出先のアドレスに、その内容を連絡する。  
異議申し立ての期間を過ぎた申し出については、一切受け付けない。
- (2) 確定記録発表  
異議申し立ての期間を経た後に確定記録を発表する。  
確定記録発表は 1 月中旬を予定している。  
加盟団体事務局宛に確定記録および受賞者の氏名を送付することによって成績発表とする  
報告のあった全成績を雑誌アーチェリーに掲載します  
賞状および楯は該当選手の所属する都道府県協会/連盟に送付する
- 1 4 成績提出先 東京都アーチェリー協会 マスターズ担当 佐藤 龍男宛  
E メールアドレス tatsuo@246.ne.jp
- 1 5 提出期日 最終提出期限 2013 年 11 月 16 日（土）必着

以上